

# HO YOG

## 教区新報



兵庫教区教務所  
ホームページ



兵庫教区教務所  
facebook

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸(078)341-5949(代)  
[編集] 兵庫教区広報部

2018. 2 201号

# 『大切な人の「思い」とともに』 〜1・17いのちを考える研修会〜

一月十七日、神戸別院にて六五〇〇人以上の尊い人命が奪われた阪神・淡路大震災の「物故者総追悼法要」が勤められた。午後一時半に行事鐘が

鳴り響き、正信偈のお勤めに併せ参拝者全員のお焼香が行われた。法要終了後、宗門関係学校の学生による「いのち」をテーマとした作文

の朗読が行われた。朗読者は、山口愛璃さん(成徳校)の三名であった。学園神戸龍谷中学校)、中村実友さん(睦学園兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校)、室田陽花さん(成徳学園神戸龍谷高等学校)の三名であった。続いての研修会では、キャスターで、現在、一般社団法人清水健基金の代表理事である清水健さん



熱い想いを語る清水氏

をお迎えして、『大切な人の「思い」とともに』と題した講演が行われた。清水健さんは、平成十三年に読売テレビに入社しアナウンサーとなり、入社当初から人気番組『どっちの料理ショー』『あさパラ!』などの情報バラエティー番組を担当し、「シミケン」の愛称で親しまれていた。平成二十五年五月にスタイリストだった、奈緒さんと結婚、翌年十月には長男が誕生。しかし妊娠中に乳がんと診断、長男を出産した三ヶ月後、奈緒さんは二十九歳で逝去された。結婚生活は一年九ヶ月だった。

三五〇名近くの人が集まり立ち見が出る満堂の中で、そのままの自分を見て欲しいと、奈緒さんの死を通して考えられたいのちに対する想いを熱く語る清水健さんの声は、一番後ろの人にも明瞭に聞こえていたようであり、会場全体が時には微笑ましい笑いに包まれ、時には涙ぐむ参加者の姿で埋められた。

皆さんがこの記事に目を通して下さっている頃は暖かくなりましたか。これを書かせていただいたのは一月末は大変寒さ厳しく、布団から出るのも億劫になります。◆この寒さは確かに嫌であり辛いですが、しかし一面、この厳しい寒さがあるから、春になり暖かくなると喜びが出るのではないのでしょうか。年中ぼかぼか陽気なら春になる喜びはおそらくないでしょう。そう思うと、辛くただ愚痴を言うだけでなく、その中にも新しい視点を頂けるのではないのでしょうか。

◆仏教に出会う、仏さまのお話を聞かせて頂くというのは、今までの自分の価値観が壊れていく、またはひっくり返っていく事ではないのでしょうか。今まで気付かなかった新たな目線を頂くことではないのでしょうか。仏さまの教えを大切にしていく一日一日にしたいですね。



神戸東組 源光寺 源裕樹

# 笑顔溢れる報恩講

## —震災支援子ども報恩講—

教区少年連盟では、毎年十二月、神戸別院を会場に「震災支援子ども報恩講」を開催している。今年は、十二月二十三日に、子どもも保護者併せて二〇一名参加のもと開催された。

午前の式典に先立ち、スタッフ誘導のもと、子ども達が自分で作った紙のお花を阿弥陀様にお供えし本堂がお荘厳された。その後、お勤めの指導やオリエンテーションが行われ、十一時から式典が始まった。式典は、子ども達による献灯・献華に始まり、皆で『正信偈』がお勤めされた。

式典終了後は、会場を一階へ移し、各教化団体による模擬店の昼食となった。メニューは、カレー・豚汁・焼きそば・サイコロステーキ・ポップコーン・ソース



プロの人形劇を間近で!!

んべい・お餅など、沢山のメニューが用意され、お代わりをする子どもたちの笑顔が溢れる、楽しい昼食の時間となった。

昼食後にはお楽しみイベントの「人形劇団京芸」による人形劇が上映された。人形劇の後は、子どもと大人の部に分かれ、子どもはホールでのゲーム大会、大人は本堂にて山西昭義師(神戸市光明寺)のご法話を聴聞した。

今年も、沢山の子どもの笑顔と笑い声に包まれた温かい子ども報恩講となった。

## 悟りの智慧を味わう

### 6回継続全6回 (第6回)



### 煩惱の矢

釈尊は、我々の生きる姿を觀想し、そのお悟りの中で四つの真理(四諦)を明らかに示してくださいました。曰く、この世の中は苦しみで満ちている(苦諦)。この苦しみの原因は煩惱であり(集諦)、煩惱を消し去ると苦しみは消滅する(滅諦)。この煩惱を消し去るために八つの正しい道がある(道諦)と。

すなわち、世の中の有様を正しく見て知ること(正見)、その知見にもとづく正しい思考(正思惟)、正しい言葉(正語)、正しい行為(正業)、正しい生活(正命)、正しい努力(正精進)、正しい思念(正念)、正しい禪定(正定)である。

安らぎに帰する(スッタニパータ593)と示される。若い頃は、なるほど頭では理解できるが毎日の生活の中での実践となると難しいなと思っていた。しかしその私も、この歳になって、世の中のものあり方の真実を、何度も何度も觀察するにつれて、心の方方も変わってきたように思う。

親鸞聖人は、『正像末和讃』「愚劣悲歎懷讚」に、ご自身の姿を示して、こうおっしゃった。

前門様は、先の七百五十回大遠忌法要御満座の御消息の中で、次のようにご教示なされた。「凡夫の身でなすことは不十分不完全であると自覚しつつ、それでも『世のなか安穩なれ、仏法ひろまれ』と、精一杯努力させていただきましよう」と。

このうち正見が根本で、これは、世の中は自分の思いとはウラハラに常に移り変わり(諸行無常)、永遠に変わらざる存在するものなど無く(諸法無我)、すべては刹那刹那の因縁によって起こっている(因縁生起)というもののあり方に目覚めることである。

そして、「煩惱の矢を抜き去つて、こだわることなく、心の安らぎを得たならば、あらゆる悲しみを超越して、悲しみなき者となり、

はじめに気づかされる自身の姿である、と。浄土真宗に帰すればこそ、はじめて自覚できた自身の姿であった。煩惱の矢を抜き去ることは困難であるが、煩惱の身と知ることが大切なのだ。だからこそ凡夫の私にも、少しでも如来様に恥ずかしくない生き方をしようという思いが生まれてくるのではないか。

大晦日に撞く除夜の鐘は、人間のもつ百八の煩惱を一つひとつ追い払うためだというが、この私はいえ、鐘を撞きながら、この後の元旦会ではどんな有り難い話をしてやろうかと、新年の祝い酒はさぞかし美味かろうとか、煩惱を消し去るどころか、打ち鳴らすたびに名利貪欲の煩惱の数が増しているようである。情けないことだ。

つまり、浄土真宗に帰依してはいるが、この私には真実の心などありそうもない。うそいつわりばかりのわが身であるので、清らかな心も持ち合わせではない、と。

この『の中に、それぞれが念仏者としての社会実践を挿入して、日々精進して参りたいと思うのである。長期にわたりご聴聞ありがとうございました。

岩谷 教 授

岩谷 教 授



# 三世代の報恩講

神明組満福寺では、毎年報恩講に併せて、子どもとその父母、祖父母『三世代の報恩講』をテーマに、『子ども報恩講』が開催されている。今年も十二月十日からの報恩講期間に開催され、約百名の参加者がお寺の本堂に集まった。

午後二時から『らしいのうた』がお勤めされ、献灯・献華の後、教区少年連盟スタッフによるゲーム大会が行われた。ゲーム大会では、子どもだけでなく、保護者や引率者全員が参加し、体を動かしながらのゲームに本堂内は大盛り上がりとなった。

ゲーム大会の後には、恒例のビンゴ大会。景品は大人の分も用意され、子どもも大人もビンゴカードを手に参加。ビンゴになると本



レッツ・スタート・子ども会!!

堂には「ビンゴ!!」の声と共に拍手が響き渡っていた。

教区少年連盟では、各組や各寺院での「子ども会活動」を応援している。

「興味はあるけど…」 「やってみたいけど…」 と、「想いはあるが第一歩が踏み出せない」そんな方は、教区少年連盟にまず相談。

浄土真宗本願寺派 全国布教同志会兵庫支部 主催

# 法聞 神戸大会

2018年  
3月6日(火)  
午前9時30分～午後4時  
本願寺 神戸別院  
(3階 本堂)

午前の部

1 軽く楽しく一心に

尼崎市 藤岡 良治 師

2 人として  
この世に  
生まれて

神戸市 別所 法宣 師

3 この身このまま

宇和島市 徳平 亜紀 師

4 仏法聞きがたし

高槻市 坂上 良 師

午後の部

5 念仏者の生き方

相生市 松田 義量 師

6 月の如く

神戸市 椎名 やよひ 師

7 仏道を行く

姫路市 小原 唯信 師

8 非僧非俗

姫路市 谷川 秀一 師

# お法りの一日

別院にて布教大会

お昼の軽食をご用意しています。  
お誘い合わせてご自由にお参りください。



**兵庫教区青年僧侶の会  
連続研修会**

浄土真宗本願寺派 龍仙寺 住職  
宗学院研究員

講師 **武田一真** 師

2018年3月8日(木)  
15:00~17:00〔受付 14:30~〕

参加費:1,000円

■お問い合わせ■  
**本願寺神戸別院**  
神戸市中央区下山手通8丁目1-1  
**078-341-5949**

親鸞聖人の文脈をたどる

三月八日(金)午後三時から、神戸別院にて、兵庫教区青年僧侶の会連続研修会を開催いたします。

講師は、宗学院研究員であり本派龍仙寺住職である武田一真師をお招きし、「親鸞聖人の文脈をたどる」と題して講演をいただきます。

参加費はお一人千円となっております。どなたでもご参加いただけます。

もご参加いただけますので、是非皆様お誘いあわせのうえ、ご来場ください。

青年僧侶の会では、若手僧侶が研修会だけでなく様々なテーマを設けて行事を企画し開催しております。一緒に活動いただけます。会員を募集しております。ご興味のある方は教務所までお問い合わせください。

親鸞聖人の文脈をたどる  
〜青年僧侶の会連続研修会〜

## 本願寺神戸別院 納骨所を増設へ

2月15日(木)より新規申込受付開始

寒さ、暑さに関わらず、一年中快適にお参り頂ける納骨所。  
ご好評をいただき、新たに増設となりました。



**五段型  
納骨壇**

写真は  
13家分です

納骨所  
使用懇志 **80**万円以上

年次維持冥加金 5千円

ご納骨スペース:幅43.5・高30.7・奥行39.5cm

納骨所  
使用懇志 **250**万円以上

年次維持冥加金 1万円

ご納骨スペース:幅40・高190・奥行40cm

**普通区画  
納骨壇**

写真は3家分です



**本願寺神戸別院**  
兵庫教区教化センター

お問い合わせ・  
資料のご請求は

**TEL. 078-341-5949 代**

〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号

●お申込みは、浄土真宗本願寺派の寺院に所属する団体・門徒に限ります。

すべてに感謝、常にチャレンジ

お料理の  
**まねき**

まねき食品株式会社

姫路本社

姫路市北条 953

0120-240-251

日本料理  
パーティールール料理  
えきそば  
折詰  
幕の内  
会席料理  
駅弁  
弁当



日本で最初に販売された  
「元祖幕の内駅弁」

創業一八八八年  
吟味された評判の味